

## 消化器外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

研究課題名	腹腔鏡下胆嚢摘出術における Fundus first technique（ドームダウン法）の有用性の検証
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	消化器外科
研究責任者	助教 大澤高陽
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	腹腔鏡下胆嚢摘出術における fundus first technique の有用性を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2015年1月から2018年12月までに腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた患者さん
研究の方法	該当期間に行われた腹腔鏡下胆嚢摘出術に関する診療情報を解析し、fundus first technique の有用性(予定通り胆嚢管で処理できたかどうか、手術時間・出血量の優位性、胆管損傷の有無等)について評価する。研究計画書や関連する資料は下記問い合わせ先に連絡すれば閲覧可能である。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2024年12月31日
研究に用いる試料・情報	年齢、性別、手術時間、出血量、手術内容、術後在院日数など
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部消化器外科学講座 担当者：助教 大澤高陽 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22121）